

【三種町】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

No.	事業名称	事業概要	事業費 (円)	うち交付金 (円)	実施期間		事業実績・効果	担当課
					開始	完了		
R4-1	三種町ふるさと便事業	コロナの影響により帰省も困難になり地元との関わりが薄れてしまっている学生へ町の産品を送り、定期的に情報発信をすることにより地元との関わりや関心を持ってもらい、将来の地域の担い手となる人材の確保につなげる。	354,535	354,000	R4.4.1	R5.3.31	送付者数 60人 感染拡大の影響により、帰省することが困難な学生に対し、産品を届けるとともに、町の情報を発信した。	企画政策課
R4-2	マイナンバーカード普及促進地域商品券事業	マイナンバーカードの普及促進及びコロナの影響により消費の落ち込んだ地域経済の回復を図る。	33,640,977	24,498,000	R4.5.2	R5.3.31	商品券発行額(対象分) 21,738,000円 非接触型サービス利用が拡大するマイナンバーカードの普及促進と、コロナの影響により、消費の落ち込んだ地域経済の消費を促した。	町民生活課
R4-3	子育て世帯生活支援追加給付金支給事業	コロナによる影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し支給される子育て世帯生活支援特別給付金に追加給付を行い、子育て世帯の生活支援を行う。	12,200,000	12,200,000	R4.6.17	R5.3.31	支給対象児童数 244人 子育て世帯生活支援特別給付金の支給対象者に対し、児童1人当たり5万円を支給することにより、子育て世帯の経済的負担を軽減することができた。	福祉課
R4-4	米価下落対策飼料用米誘導支援事業	コロナの影響等により主食用米の需給が緩み単価が大幅に下落している状況にあることから、非主食用米となる飼料用米への取組者農家へ支援する。	8,875,700	8,875,000	R5.1.20	R5.2.23	飼料用米取組農家数 9件 コロナの影響下で主食用米消費低迷による米価下落対策として、飼料用米へ誘導したことにより需給調整が期待される。	農林課
R4-5	中小企業者等事業継続支援事業	感染拡大により事業への影響を受ける町内中小企業者に対して、経営の安定及び事業の継続を支援する。令和3年11月から令和4年3月の間におけるいずれかの月の事業収入が前年、前々年同月に比べて20%以上減少した事業者に対し20万円を支給し30%以上減少の場合加算する。	45,150,000	45,150,000	R4.4.15	R4.7.27	交付件数 201件 経営の安定及び事業の継続支援に繋がった。	商工観光交流課
R4-6,7	プレミアム付商品券発行事業	感染拡大の影響により、売上が減少している飲食店や生活関連サービスをはじめとする町内事業者の支援及び町内での消費を促すことによる経済回復を図るため30%プレミアム付商品券を発行する(発行は三種町商工会。町からプレミアム分及び事務費を補助)	71,511,924	71,300,000	R4.6.1	R5.3.22	プレミアム分補助額65,721,230円 町内事業者への購買力の増大と地域の消費喚起に繋がった。	商工観光交流課

【三種町】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

No.	事業名称	事業概要	事業費 (円)	うち交付金 (円)	実施期間		事業実績・効果	担当課
					開始	完了		
R4-8	みたねポイントカード会 消費喚起事業	感染拡大の影響により売上が減少している町内事業者の支援及び自粛により落ち込んだ町内での消費喚起を図るため、みたねポイントカード会が実施する消費喚起イベントでプレミアムポイントを付与する事業費補助。	4,000,000	4,000,000	R4.6.1	R4.11.30	補助金4,000,000円 町内事業者への購買力の増大と地域の消費喚起に繋がった。	商工観光 交流課
R4-9	特産品PR事業	感染拡大の影響により売上が減少している町特産生産者の支援及び販売促進を図り、またアフターコロナの需要回復に向けた町観光資源のPRを図るため、県内民放放送局を通じ、県内でのテレビ及びラジオによるPR放送を行う。	2,002,000	2,002,000	R4.4.5	R4.11.30	放送社数 2者 特産品の効果的なPR活動を行うことができた。	商工観光 交流課
R4-10	みたね満喫券販売事業	感染拡大により、事業に大きな影響を受けている町内宿泊業者と観光関連事業者の支援と事業の早期回復を図る。クーポン券付宿泊施設利用券(みたね満喫券1セット13千円分)を発行し、購入者に対し観光協会加盟店で利用できるクーポン券(観光協会クーポン1セット2千円分)を交付する。	15,400,000	15,400,000	R4.8.1	R5.2.28	販売セット数 2,500セット 宿泊業者及び観光関連事業者への支援と地域での消費喚起が図られ、地域経済の下支えとなった	商工観光 交流課
R4-11	学生支援給付金事業	学生を持つ保護者に対し、学生1人10万円を給付	19,100,000	19,100,000	R4.4.30	R4.8.17	給付対象者 173世帯191人 学生を持つ保護者の経済的負担を軽減できた。	教育委員 会
R4-12	電子黒板導入事業	感染拡大の影響により、オンライン・遠隔教育の構築を行うため、必要な機材を導入する。	5,789,300	5,789,000	R4.4.28	R4.8.26	設置台数 8台 感染症対応のためのオンライン・遠隔教育の構築を行うことができた。	教育委員 会
R4-13	学校用サーマルカメラ 導入事業	児童・生徒・来校者に対する感染防止策の徹底を行うため、サーマルカメラを導入する。	1,408,000	1,408,000	R4.4.28	R4.6.17	設置台数 8台 サーマルAIカメラを入口に設置したことにより、新感染拡大を防止することができた。	教育委員 会
R4-14	小中学校用新型コロナ ウイルス抗原検査キット 購入事業	児童・生徒・教員への感染防止策の徹底を行うため、必要な抗原検査キットを購入する。	1,171,280	1,171,000	R4.4.6	R5.2.8	配布個数 1,100個 抗原検査キットの配布を行ったことにより感染拡大を防止することができた。	教育委員 会
R4-15	エネルギー・食料品価格 高騰対応緊急生活 支援金給付事業	コロナ禍においてエネルギーや食料品の価格高騰に伴う低所得世帯の経済的負担の軽減を図るため、住民税非課税世帯に対し1世帯当たり15千円の現金をプッシュ型で給付する。本事業は、秋田県が行う補助事業(補助率1/2)である。	38,218,004	19,023,000	R4.11.28	R5.3.31	給付世帯数 2,434世帯 住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり15千円の現金をプッシュ型で支給することにより、エネルギーや食料品の価格高騰に伴う低所得世帯の経済的負担を軽減することができた。	福祉課

【三種町】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

No.	事業名称	事業概要	事業費 (円)	うち交付金 (円)	実施期間		事業実績・効果	担当課
					開始	完了		
R4-16	運送等燃料高騰緊急 支援金	コロナ禍において燃料価格の急激な高騰に対し、町内運送事業者が料金への価格転嫁などの必要な対策を進めるにあたり、掛かり増し燃料費の一部を緊急的に支援する。	2,196,000	1,623,000	R4.11.11	R5.2.17	助成事業者数 8者 燃料価格の急激な高騰に対し、町内運送事業者の掛かり増し燃料費の一部を緊急的に支援することで影響を緩和することができた。	商工観光 交流課
R4-17 ,18	燃料購入助成券交付 事業	コロナ禍において原油価格高騰に直面する町民(課税世帯)に対し、消費を下支えするため、1世帯あたり15千円の燃料購入助成券を発行する。	63,161,438	56,361,000	R4.11.11	R5.3.29	交付世帯数 4,099世帯 エネルギーの高騰の影響を受けた課税世帯に対し、助成券を交付することで消費を下支えすることができた。	商工観光 交流課
R4-19	農業用燃油価格高騰 支援事業	コロナ禍において燃料価格が大幅に上昇したことにより農業経営に多大な影響を受けている町内農業生産者の営農を支援するため燃油購入費の一部を助成する。	48,910,900	36,445,000	R4.11.25	R4.12.23	対象農家件数 999件 燃油高騰による農業経営継続困難を危惧される状況において、本支援により農業生産活動の継続を促すことができた。	農林課
合 計			373,090,058	324,699,000				